

## ○ 計量マジックのコーナー

「都民計量のひろば」の人気アトラクションの「計量マジック」です。

一般社団法人東京都計量協会の計量管理研究部会の有志が実施しています。

今年は web 開催なので、たくさんあるマジックの中から一つのマジックのやり方をご紹介します。

みなさんもチャレンジしてみてください！

新宿駅西口広場で開催するイベントでは、これ以外にもいろいろな楽しいマジックを行っています。

「都民計量のひろば」が開催されたら、会場にもぜひ遊びに来てください。



### 1 令和2年度 計量記念日の「計量マジック」紹介

#### (1) 計量マジックのタイトル

シーソーリボン(「入(い)れ替(か)わる輪(わ)」とも呼びます)



#### (2) 計量マジック用具の作り方

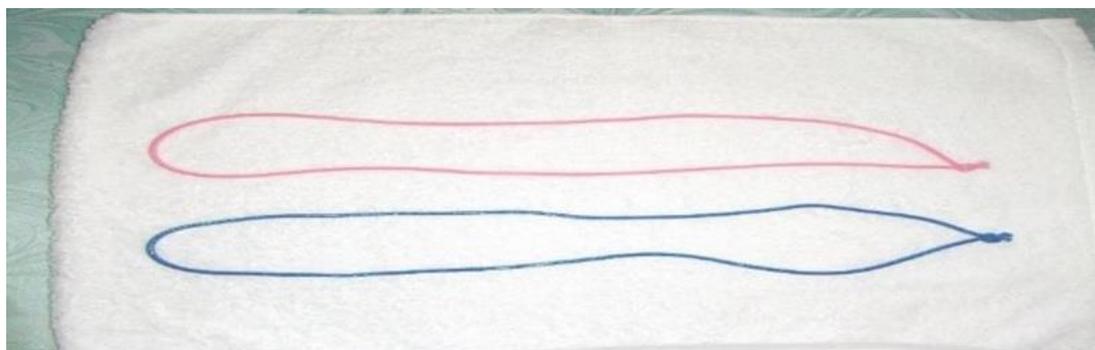
- ① 約60cmの色違いのリボンを2本準備します。



② 両端を接着剤で接着して輪を作ります(下図のようになります)



③ 図のように細(ほそ)い紐(ひも)の両端を結(むす)んで、輪を作ることもできます。



④ これでマジック用具は準備(じゅんび)完了(かんりょう)です。

### (3) マジックの手順

① 一つの輪をもう一つの輪に通して、図のように腕(うで)に通(とお)します。



② 腕の輪の一部分を右手の指で持ちます。

何か低い声でお呪(まじな)いを「アブダカタブラ \$ ¢ £ # △ & 」とブツブツ呟(つぶや)いてから、「1、2、3」と言って 素早(すばや)く右手を下方へ引き下(さ)げます。



③ なんとビックリ、腕の輪はもう一つの色の輪に入れ替わりました。



これで、このマジックの1回目は完了です。  
皆さんは、何度も繰り返してマジックを続けて楽しんでください

④ 皆様、計量マジックをお楽しみいただきましたでしょうか。



どうして二つの輪が入れ替わるのか不思議に思いましたか。

マジックの世界では「種明(たねあか)しをしない」のが常識(じょうしき)です。

このマジックがどのような仕組(しく)みになっているのかは、皆さんで考えてください。

※参考文献 みんなにうける！手品入門 著者 長谷川ミチ 発行所(株)西東社